

教育課程等の概要（共同学科等）															
（奈良女子大学大学院人間文化研究科生活工学共同専攻 博士後期課程）															
（お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科生活工学共同専攻 博士後期課程）															
科目区分	授業科目の名称	配当年次	開設大学	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
				必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
基礎科目群	生活工学特別ゼミナールA	1前	奈良女子大学		2			○			5	1	2	1	
	生活工学特別ゼミナールB	1後	お茶の水女子大学		2			○			3	1		1	兼1
	生活工学特別講義A(発展)	1・2前	奈良女子大学		1			○			2				兼3 オムニバス・隔年
	生活工学特別講義B(発展)	1・2前	お茶の水女子大学		1			○			2			1	兼1 オムニバス・隔年
	生活工学特別講義C(発展)	1・2後	奈良女子大学		1			○			2				兼3 オムニバス・隔年
	生活工学特別講義D(発展)	1・2後	お茶の水女子大学		1			○			1	1			兼1 オムニバス・隔年
	研究者倫理(発展)	1前	お茶の水女子大学	1				○							兼1
	技術者倫理(発展)	1前	奈良女子大学					○			2				
	知的財産論(発展)A	1前	奈良女子大学		1			○							兼1
	知的財産論(発展)B	1後	お茶の水女子大学		1			○							兼1
小計(10科目)	—			2	10			—		8	2	2	2	0	兼11
専門科目群	繊維素材分子論	1・2・3前	奈良女子大学		2			○			1				
	繊維素材分子論演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○			1				
	繊維構造解析論	1・2・3前	奈良女子大学		2			○				1			
	繊維構造解析論演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○							
	生体材料物性	1・2・3前	奈良女子大学		2			○						1	
	生体材料物性演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○						1	
	環境材料機能学	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○			1				
	環境材料機能学演習	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○			1				
	衣工学	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○			1				
	衣工学演習	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○			1				
	人間情報学	1・2・3後	奈良女子大学		2			○			1				
	人間情報学演習	1・2・3前	奈良女子大学		2			○			1				集中
	知能情報処理論	1・2・3後	奈良女子大学		2			○			1				
	知能情報処理論演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○			1				集中
	五感情報処理論	1・2・3前	奈良女子大学		2			○					1		
	五感情報処理論演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○					1		
	実世界計算機論	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○							兼1
	実世界計算機論演習	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○							兼1
	環境生理心理論	1・2・3前	奈良女子大学		2			○			1				
	環境生理心理論演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○			1				
	建築材料性能特論	1・2・3前	奈良女子大学		2			○					1		
	建築材料性能演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○					1		
	居住空間構成計画論	1・2・3前	奈良女子大学		2			○			1				
	居住空間構成計画論演習	1・2・3後	奈良女子大学		2			○			1				
	環境衛生工学特論	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○			1				
	環境衛生工学演習	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○			1				集中
	ライフサイクルアセスメント	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○			1				
	ライフサイクルアセスメント演習	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○			1				集中
	建築計画論	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○				1			
	建築計画論演習	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○				1			
	建築環境論	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○							兼1
	建築環境論演習	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○							兼1
	建築設計学	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○							兼1
	建築設計学演習	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○							兼1
	生活支援工学	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○			1				
	生活支援工学演習	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○			1				集中
	生活環境史特論	1・2・3前	お茶の水女子大学		2			○						1	
	生活環境史演習	1・2・3後	お茶の水女子大学		2			○						1	
小計(38科目)	—				76			—		8	2	2	2	0	兼2
専門応用科目群	生活工学研究プロジェクトA	1・2・3通	奈良女子大学		2			○			5	1	2	1	集中
	生活工学研究プロジェクトB	1・2・3通	お茶の水女子大学		2			○			3	1		1	兼1 集中
	生活工学研究プレゼンテーションA	1・2・3通	奈良女子大学		2			○			5	1	2	1	集中
	生活工学研究プレゼンテーションB	1・2・3通	お茶の水女子大学		2			○			3	1		1	兼1 集中
	生活工学デザインワークショップ(LIDEE実践)	1・2・3通	お茶の水女子大学		2			○			1	1			兼1 集中
	生活工学3Dデジタルデザイン演習	1・2・3通	お茶の水女子大学		2			○			1	1			兼1 集中
	インターンシッププロジェクトA	1・2・3休	奈良女子大学		2			○			5	1	2	1	複数担当・休業中集中
	インターンシッププロジェクトB	1・2・3休	お茶の水女子大学		2			○			3	1		1	兼1 複数担当・休業中集中
小計(8科目)	—				16			—		8	2	2	2	0	兼1
生活工学特別研究(博士)	1～3	お茶女/奈良女		10				○		8	2	2	2	0	—
合計(57科目)	—			12	102	0		—		8	2	2	2	0	兼11
学位又は称号	博士(工学、学術)			学位又は学科の分野				工学関係、家政関係							

卒業要件及び履修方法	開設大学	開設単位数(必修)		授業期間等
<p>3年以上在学し、所定の単位を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、本学大学院の行う博士論文についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。各科目群からそれぞれ2単位以上履修し、合計20単位以上履修すること。</p> <p>研究者倫理(発展)、技術者倫理(発展)、知的財産論(発展)については1年次で履修することが望ましい。相手大学の開講科目を専門科目群もしくは専門応用科目群より2単位以上履修すること。</p> <p>教育・研究上有益と認められるときは、学籍を置く大学及び他方の大学の他専攻の授業を履修することが出来る。このうち4単位までを本共同専攻での履修単位として認定する。</p>	奈良女子大学	48 (1)	1学年の学期区分	2学期
	お茶の水女子大学	56 (1)	1学期の授業期間	15週
	共同開講	10 (1)	1時限の授業時間	90分